

## 臨床栄養学 (Clinical Nutrition)

- **開講日**

後期火曜日 1 限

- **授業の目的**

- ・ 人における疾病の成り立ち、診断（検査項目や基準値、症状等）、食事療法を中心とした治療法について習得する。
- ・ さらに、人の健康に資する食品開発や、治療法の有効性を検証するために用いられる無作為化比較試験の基礎知識を習得する。

- **授業の到達目標**

- ・ 主だった疾患の危険因子や検査項目、基準値、症状が説明できる。
- ・ 主だった疾患の食事療法が説明できる。
- ・ 無作為化比較試験の実施方法や長所・短所を説明できる

- **授業スケジュール**

第 1 回	代謝系疾患（糖尿病・脂質異常症）
第 2 回	代謝系疾患（肥満・通風・低栄養）
第 3 回	症例検討（代謝系疾患）
第 4 回	消化管疾患
第 5 回	肝・胆・膵疾患
第 6 回	循環器疾患
第 7 回	腎疾患
第 8 回	症例検討（循環器疾患・腎疾患）
第 9 回	神経・精神系（認知症、うつ）疾患、呼吸器系疾患
第 10 回	貧血、運動器系疾患
第 11 回	アレルギー疾患、感染症
第 12 回	摂食・嚥下・高齢期疾患
第 13 回	臨床栄養の研究手法：無作為化比較試験について
第 14 回	臨床栄養の研究手法：無作為化比較試験について（演習）
第 15 回	試験ならびに解答・解説による振り返り

- **成績評価方法**

- ・ レポート（症例検討・演習：第 3 回、8 回、14 回：30%）
- ・ 試験（第 15 回に実施：70%）

- **教科書（購入の必要のある図書）**

<b>書名</b>	臨床栄養学疾病別編改定第 2 版		<b>ISBN</b>	978-4-7581-0883-6	
<b>著者名</b>	本田佳子他	<b>出版社</b>	羊土社	<b>出版年</b>	2017